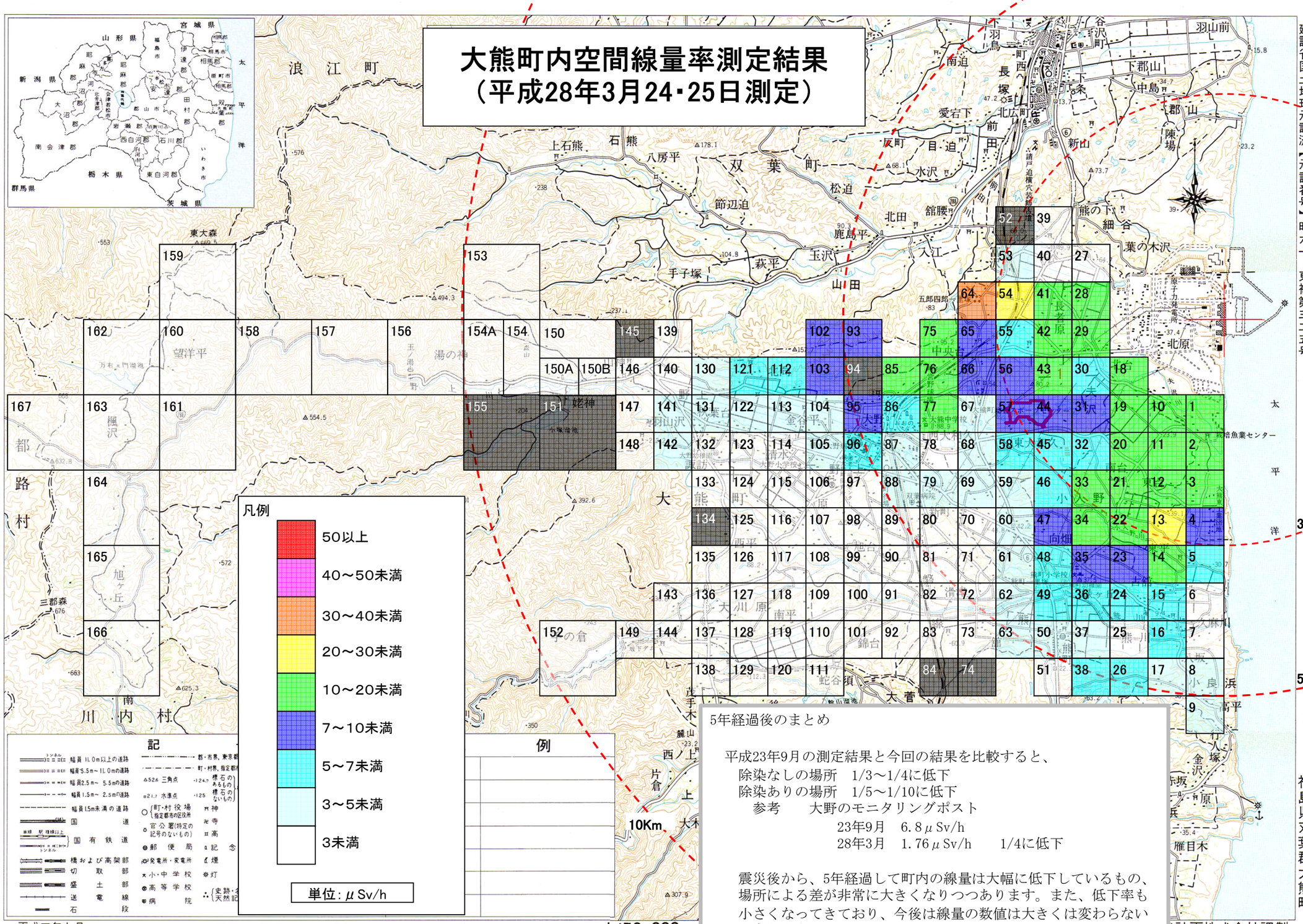
大熊町内空間線量率測定結果
（平成28年3月24･25日測定）



5年経過後のまとめ

平成23年9月の測定結果と今回の結果を比較すると、
除染なしの場所　1/3～1/4に低下
除染ありの場所　1/5～1/10に低下
参考　大野のモニタリングポスト
23年9月　6.8μSv/h
28年3月　1.76μSv/h　1/4に低下

震災後から、5年経過して町内の線量は大幅に低下しているもの、場所による差が非常に大きくなりつつあります。また、低下率も小さくなってきており、今後は線量の数値は大きくは変わらないと考えます。
測定結果は、前回値より高い測定値が見られますが、誤差の範囲と思われます。今後も測定を継続して検証していきます。